

# こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.314 2017.4.5 連絡先 402-1622 >



## 街頭からお話していますーお近くで声がしたらぜひお聞きください

2月23日に始まった定例議会は3月23日に終わりました。この議会では、2月に市長が、カジノを含むIR統合型リゾートを誘致すると表明したことから、代表質問ではすべての会派が取り上げ、一つの大きなテーマとなりました。市長は、ギャンブル依存症の問題では「外国人専用にする」としましたが、たとえその条件で誘致したとしてもずっと外国人専用のままという保証はありません。そもそも、カジノを含むIRの誘致は、市長がすすめている「子育て環境日本一」や、3つの大学を作って若者を呼びこもうとしている、そういうまちづくりには合わない、むしろ反していると考えます。さらに、カジノは賭け事であり、負けた人の散財によって経済を潤そうなどというやり方は間違っているのではないのでしょうか。

さて、高齢者のみなさんにとって今年度から大きく変わるのが、介護保険です。要支援1、2で、ヘルパーさんに来てもらい生活を助けてもらっているだけという方は、次回の更新の時から、介護保険ではなく、市が行う「総合事業」という枠の中で「緩和型」というサービスを利用することになります。これまではヘルパーの資格のある人が訪問してい

ましたが、「緩和型」になると資格はなくてもよくなります。決められていた基準が緩くなっているのです。市はサービスの低下はまねかないようにすると言っていましたが、本当にそうなるのか、疑問が残ります。みなさんの中で、今後お困りのことがあれば、ぜひ、私松坂までお知らせください。

もう一つ、今年度から新しく始まるのが、伏虎義務教育学校です。本町、城北、雄湊の各小学校と伏虎中学校を一つにした、小中一貫校です。これらの学校の校区の子どもたちは、小学校1年生から中学校3年生まで、9年間を伏虎義務教育学校に通うこととなります。中学校の年の子どもたちは7年生、8年生、9年生というのだそうです。先日、新しい校舎の中を見せていただきました。何もかもが新しくピカピカで、廊下など空間がゆったりとってあり、中庭があって明るく広々としています。給食室があり、学校で作られた給食が1年生から9年生まですべての子どもたちに提供されます。この学校で、校舎で、子どもたちがのびのびと楽しく、学校生活を送り、成長していくこと、そして和歌山市の子どもたちがみんな、健やかに育つよう、引き続き取り組んでいきます。(一部紹介)

### みち子のひとりごと うっとり

やっぱり魅了されました、羽生結弦選手の演技に。フィギュアスケートの世界選手権です。ショートプログラムの5位となり、1位の選手とは10点の差があったので、優勝は難しいだろうと思っていたのですが、何と何と、完璧な演技で逆転優勝！。一つひとつのジャンプに会場の拍手、演技の終盤では拍手が鳴りっぱなし。本人が持つ歴代最高得点をまた更新しました。

フィギュアスケートはジャンプなどの技術だけでなく、表現力も要求されます。男子は4回転は当たり前前の時代になっていきます。また300点越え！とニュースになったのは最近のことなのに、この大会では300点とって4位。技術の進歩、レベルの向上はすさまじいばかりです。何か特別な道具を使うわけでなく、氷の上でスケート靴をはいて生身の人間ができることの限界への挑戦です。練習を重ね、本番で全力を出し切る精神力は、並大抵のことではありません。

選手のみなさんに怪我のないようにと願うだけです。



